



一般社団法人 Tokyo Professional Engineer Inc.

# 東京技術士会

PEIT Letter

No.09 (2012.10.15)

会長の  
時流散歩

## プロジェクトを成功させるのは誰? PM or カタリスト (Catalyst)

会長 二宮 孝夫

新規・再生事業を含めて官民の事業者(=発注者)は、事業推進責任者として所管責任者或いはプロジェクトマネジャー(PM)を組織のトップに配置します。しかしながら、如何に責任者やPMが高邁な目標を掲げても、チーム及び関係する機関や協力会社の全てが目標の下で一致協力するか保証されていません。方や「プロジェクトの所定の目標(工期、品質、安全、予算)を達成する一手法にパートナリング」があります。パートナリングはステークホルダー(利害相反者)間で、プロジェクトの目的を共有した上で、契約上の責任・義務を逸脱しないで紛争を如何に回避出来るかを合意するプロジェクト推進手法です。この際ステークホルダー間の協議に欠かせないのが「ファシリテーター」と呼ばれるカタリストで筆

者の研究テーマですが、9月26日の”日経BP社ITpro記者の目”の「カタリストと言う仕事」の記事では、ITビジネスにおけるカタリストの役割を次のように記述しています。“カタリストは多様な専門分野のサービスをシームレスに結合”するが、“組織が強固なツリー型ではなく、明確な中心を持たないリゾーム型組織に近い”としている。従って、カタリストは”組織で起きる攻めの意見と守りの意見の全体を見極めて「さじ加減」をするが、プロジェクトの目的や使命をブレずに持つ事が必須である”。即ちカタリストは責任者でもPMでもないが、プロジェクトを推進するための当に触媒役であるとしています。奇しくもファシリテーターと重なる理解である事が嬉しいし、これは本当に東京技術士会・技術士の仕事の一つではないでしょうか。



## 第15回産業交流展に出展します

### ▶産業交流展出展のご案内

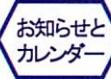
中小企業による国内最大級のトレードショー、産業交流展2012に参加します。昨年は896の企業・団体が参加し、5万人を超える来場者がありました。たくさんの中小企業が参加します。

東京技術士会は、機械・金属エリアのブースNo. 163で出展しております。当日は、植物工場(連携: 株式会社技術経営機構 03-5640-1791, [www.tmoijp/shokubutu.html](http://www.tmoijp/shokubutu.html))で栽培したレタスを展示いたします。皆様、ぜひ、お越し下さい。



### ▶コンシェルジュデスクのご紹介

今年の産業交流展には初の試みとして、広い会場で見学者のニーズと出展者の間をつなぐためのコンシェルジュデスクが設定されています。コンシェルジュデスクは会場の専用コーナーにあり、来場者が求めるニーズについての相談や求める展示製品・技術またはサービスに対応するブースを案内するためにコンシェルジュが対応いたします。このコンシェルジュに東京技術士会が選ばれて対応することになりました。ご来場の皆様に産業交流展をより効果的・有意義に利用ができるようご案内・ご相談に努めますので、皆様の気軽なご利用を心よりお待ちします。



### ▶東京技術士会に興味のあるお客様と業務相談のあるお客様

東京技術士会

検索

でアクセスしてください。

▶入会問合せ、入会申込みをなされる方、上記と同様にHPにアクセスしてください。

▶PEIT会員向け定期会議情報(毎回13:00~17:00港区生涯学習センター)、10月24日(水)、11月28日(水)、12月26日(水)、1月23日(水)、2月27日(水)、以降、第4水曜日を予定しております。皆様ご参集ください。

中小企業支援センター(略称SSC)は技術士の専門的な知識・経験をもとに中小企業の経営および技術における様々な課題解決をお手伝いします。

たとえば技術力の強化、経営課題の解決、技術開発、IT活用、品質改善、事業継続計画、知財活用などに対応いたします。



## &lt;これまで&gt;

## ● 経産省・ネットワーク強化事業の「中小企業

支援機関」に東京技術士会が対応して、当会のネットワークアドバイザーと多数の専門家による課題解決のご支援をいたしました。(H23年度)

● 毎年、産業交流展(東京ビッグサイト)、たま工業交流展(立川)への「東京技術士会」ブース出展を通して来場企業様との交流、情報提供、相談窓口の設定などを行っています。

● 行政(国および東京都)や自治体の中小企業施策・行事に対応して経営・技術計画の評価、各種調査などを行っています。



## &lt;これから&gt;

● 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(都産技研)、東京工業団体連合会(工団連)、一般社団法人首都圏産業活性化協会(TA



MA協会)、地域金融機関(信用金庫)など関係機関・諸団体と協力して、中小企業のご支援をはかって参ります。

## ● 活用できる支援メニュー

## ・助成金活用支援

企業にあった制度の紹介および申請のご支援。

## ・省エネ節電対策

## ・知的資産経営活用

・「経営革新計画」や「SBIR: 中小企業技術革新制度」などをサポート。



## ・技術、経営課題のセミナー

## ・専門家無料相談

## ・管理者養成研修

## ・新製品開発・ISO管理体制

## ・そのほかご相談に対応いたします。

## セミナー・相談会のご案内 北口 良夫(企画・事業委員長)

現在、(社)東京技術士会会員から募集した次の「セミナー候補」のレジメを持参して、「東京工業団体連合会」傘下の各団体、及び「東京商工会議所」の各支部へ訪問しセミナー開催をPRしています。

## 「セミナー候補 目次」

## &lt;経営全般(マネジメント含む)&gt;

- ①情報システムを経営者の目でチェックする方法(小佐野 市男)
- ②節電・省エネ対策への中小企業の取組み(木村 稔)
- ③事業目標・品質目標設定見直しセミナー(北口 良夫)
- ④中小企業から見た助成金活用の仕方(北口 良夫)
- ⑤御社の事業価値、どこまで魅せていますか?(深澤 潔)
- ⑥生き残るために知的財産マネジメントとは(深澤 潔)
- ⑦「その商品の使用を禁ずる」と言われないために(深澤 潔)

⑧中小企業のためのダイバーシティマネジメント(室橋 康彦)

⑨中小企業が必要とするBCP(室橋 康彦)

## &lt;製造業向け&gt;

⑩医療機器業界の現状と医療機器製造及び販売承認取得の手続きについて(岩崎 賢二)

⑪金をかけない研究開発の進め方(久保 康弘)

⑫技術者のための原価計算(室橋 康彦)

⑬食品製造・衛生管理(林 英一)

⑭儲かる物流センターの仕組みと人材の育成(山根 幹大)

## &lt;産・学・官連携&gt;

⑮コラボの時代～新連携、農商工連携、6次産業化、医工連携等(久保 康弘)

## ▶お問い合わせ先

下記方法で[オフィシャル・サイト:一般社団法人 東京技術士会]にアクセスし、[お問い合わせ]のボタンをクリックして通信文をご記入ください。

[東京技術士会](#)

## おくづけ

PEIT Letter Vol. 09

発行年月 2012年10月15日

発行者 一般社団法人東京技術士会

<http://www.tokyo-gijutsushikai.jp/index.htm>

年4回発行 季刊 定価50円